

経 営 状 況 報 告 書

令和4年度 事業報告

令和5年度 事業計画

株式会社 豊橋まちなか活性化センター

I 令和4年度 事業報告

1 事業の概況

当会計年度における我が国の経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の影響及び為替相場の円安進行が天然資源及び原材料の価格高騰を招き、経済活動に大きな影響を与えてきました。一方、新型コロナウイルス感染症の抑制により、令和5年5月には、感染症法上の分類が5類に移行されるなど、個人消費や設備投資で緩やかに持ち直し、観光地などもコロナ前のにぎやかさが戻りつつあります。

このような中、当社では、新たな事業部を創設し、職員を増やし、共通駐車券事業、市電おかえりキップサービス事業及びインキュベーション事業のほかに、各種イベントを実施するとともに豊橋市の産学官金民が一緒になって未来のまちなかの姿を描く、豊橋まちなか未来会議へ参画し、事務局を担ってきました。

駐車券事業では、令和5年度から駐車場の利用料を駐車券が使用された枚数に応じて支払う後払い方式から、加盟店へ納品した枚数に応じて支払う前払い方式に変更すべく、加盟店への説明及び契約内容の変更を行ってきました。

同時にまちなかのにぎわいを創出する事業として、豊橋市まちなか広場においてイベントを年間12回、豊橋駅南口駅前広場においてイベントを年間8回実施いたしました。また、豊橋駅南口駅前広場及び豊橋市まちなか広場を令和4年11月12日から令和5年2月14日までイルミネーションで装飾し、併せてフォトコンテストを行いました。

また、豊橋まちなか未来会議を通して、目指すまちなかの姿や未来のまちなかにおける暮らしのイメージなど、豊橋まちなか未来ビジョン（中間版）の作成を進めてまいりました。

2 実施事業の概況

(1) まちなかインキュベーション事業（新規創業者等に対する空き店舗支援）

中心市街地に点在する空き店舗を活用するため、新規創業者等に対して賃借料及び改装費の一部を補助することにより、創業者等の支援及び空き店舗の解消を図ることを目的としています。

①新規実施先8件

名称	業種	町名	オープン
滝川 真奈	美容業:美容院 (hair salon coti)	駅前大通三丁目	令和4年4月
斎藤 和樹	飲食業:カフェ (frere cafe)	駅前大通二丁目	令和4年6月
川口 浩	飲食業:惣菜販売	広小路二丁目	令和4年11月

	(其の一)		
渡部 大稀	飲食業：飲食店 (酒場HANCHIKA)	萱町	令和4年12月
金田 藍子	美容業：美容院 (GACCO)	萱町	令和5年1月
(株) ジーズエコー	飲食業：飲食店 (ATETGIS)	駅前大通一丁目	令和5年3月
山口 雅史	小売業：野菜販売 (八百雅)	萱町	令和5年3月
安田 隆一	小売業：衣類販売 (chill)	松葉町二丁目	令和5年3月

②終了先11件

名 称	終了年月
(株) CoCoエンターテイメント 焼肉ときわ 本店(飲食業)	令和4年4月終了・営業は継続中
只野麻未 無名 coffee stand (飲食業)	令和4年5月終了・営業は継続中
(株) 彩美 彩美 (小売業)	令和4年5月終了・営業は継続中
(資) 三徳商店 SANTOKU (小売業)	令和4年6月終了・営業は継続中
(株) Far Travel Create 1000円ショップ Sun (小売業)	令和4年7月終了・閉店
(株) 豊箸 湊〇 (飲食業)	令和4年10月終了・営業は継続中
須田洋子 Lodger (小売業)	令和4年12月終了・営業は継続中
長谷川智哉 とらのこ (飲食業)	令和5年1月終了・営業は継続中
堀川絵美 ルティカ (雑貨小売業)	令和5年2月終了・営業は継続中
武田柊平 IZAKAYA柊 (飲食業)	令和5年2月終了・営業は継続中
TOYOHASHI BREWING COMPANY (同) TOYS BREWERY (製造業)	令和5年2月終了・営業は継続中

③空き店舗ツアーの実施

令和5年2月12日、3年ぶりに空き店舗ツアーを実施いたしました。参加者は、スタッフを含め23人以上となり、まちなかにある空き店舗8店舗を見て回りました。

(2) 共通駐車券事業及び市電おかえりキップサービス事業

ア 共通駐車券事業

(ア) 取扱実績 (令和4年度累計)

(単位：枚)

	当初計画	本年度 実績	計画比	昨年度 実績	実績の増減
			(達成率)		(増減率)

回数券 回収枚数	250,000	229,028	△20,972	244,685	△15,657
			(91.6%)		(△6.4%)
加盟店券 回収枚数	350,000	329,797	△20,203	339,973	△10,176
			(94.2%)		(△3.0%)
合計枚数	600,000	558,825	△41,175	584,658	△25,833
			(93.1%)		(△4.4%)

(イ) 加盟店の異動について

- ・新規加盟店 0件
- ・脱退店 14件 (サーラE&L東三河(株)、FPLINE(株)、(株)JTB 豊橋支店 2階、エルボ、(有)四季彩、美容室マリエ、ありゅう亭、葉隠亭、ロシア料理 バイカル、(株)プティック・ハナイ、(有)大門屋、バード94、(有)アトリエ・マルエス、(資)ツバメ屋楽器店)

※令和5年3月末現在の加盟店総数 98店舗

(ウ) 駐車場の異動について

- ・新規加盟 1件 (サーラコインパークemCAMPUS)
- ・脱退 1件 ((株)全楽)

※令和5年3月末現在の加盟駐車場総数 73か所 収容台数 3,541台

イ フリーパーキングサービスの実証実験について

令和4年11月23日から27日までの5日間、駐車場の利用料の心配がなくなることで回遊ができるか検証するため、emCAMPUS FOODでお買い物されたお客様を対象にパーク500の駐車場の利用料を最大3時間まで無料とする実証実験を行いました。

その結果、駐車時間は伸びたものの、対象者が限定的であったため、回遊は図書館、まちなか広場イベント等のemCAMPUSに限られたものとなりました。

ウ 市電おかえりキップサービス事業

(ア) 取扱実績 (令和4年度累計枚数)

(単位:枚)

	当初計画	本年度 実績	計画比	昨年度 実績	増減
			(達成率)		(増減率)
売上枚数	1,300	3,072	1,772	1,126	1,946
			(236.3%)		(172.8%)

(イ) 加盟店の異動について

- ・新規加盟店 1件 (豊橋ステーションビル名店会)
- ・脱退店 4件 (葉隠亭、(有)大門屋、(有)アトリエ・マルエス、(資)ツバメ屋)

楽器店)

※令和5年3月末現在の加盟店総数 39店舗

(3) イベント等の実施

まちなかのにぎわいを創出する事業として、豊橋市まちなか広場においてイベントを年間12回、豊橋駅南口駅前広場においてイベントを年間8回実施しました。

また、豊橋駅南口駅前広場及び豊橋市まちなか広場において、令和4年11月12日から令和5年2月14日までイルミネーションで装飾し、併せてフォトコンテスト等を実施しました。

(4) 豊橋まちなか未来会議

東三河の玄関口にふさわしい中心市街地の実現のために、多様な方々と連携して取り組む組織である豊橋まちなか未来会議の事務局として、豊橋まちなか未来ビジョン（中間版）の作成を進めてまいりました。

Ⅱ 令和4年度 決算報告

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：円)

区分	科目	金額	区分	科目	金額
流動資産	【Ⅰ】流動資産		流動負債	【Ⅰ】流動負債	
	現金	66,872		前受金	0
	預金	57,395,983		駐車券未払金	6,458,640
	貯蔵品	1,428,690		市電未払金	79,642
	駐車券未収金	6,021,331		回数券未決算	2,918,204
	市電未収金	88,928		未払法人税等	0
	補助金未収金	5,109,000		未払消費税	0
	前払金	0		未払金	266,273
	未収消費税等	2,133,325		預り金	0
	貸倒引当金	△ 51,800		圧縮特別勘定	0
	流動資産 計	72,192,329		流動負債 計	9,722,759
	固定資産	【Ⅱ】固定資産			固定負債
(有形固定資産)		(1)	預り保証金	0	
建物附属設備					
器具及び備品		1			
			固定負債 計	0	
(無形固定資産)		(0)	負債の部合計		9,722,759
			純資産	【Ⅲ】純資産の部	
(投資等)		(0)		資本金	40,000,000
保証金		0		資本剰余金	0
				資本準備金	0
		利益剰余金		22,469,571	
		利益準備金		500,000	
固定資産 計	1	別途積立金		17,000,000	
繰延資産	【Ⅲ】繰延資産		自己株式	△ 1,400,000	
			繰越利益剰余金	6,369,571	
			(うち当期純利益)	(△4,408,678)	
	繰延資産 計	0	純資産の部合計	62,469,571	
資産の部合計		72,192,330	負債・純資産の部合計		72,192,330

損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
《営業損益の部》		
【Ⅰ】売上高		
回数券売上	31,278,000	
共通駐車券売上	45,203,152	
受入手数料（公共駐車場）	938,540	
受入手数料（民間駐車場）	597,050	
受入手数料（加盟店）	1,015,166	
家賃収入	0	
市電キップ売上	450,737	
売上高計		79,482,645
【Ⅱ】売上原価		
駐車場使用料 公共	31,910,360	
駐車場使用料 民間	44,060,850	
前期末引換費用見積額	△ 1,760,364	
当期末引換費用見積額	2,918,204	
支払家賃	48,000	
市電キップ仕入れ	438,460	
売上原価計		77,615,510
売上総利益		1,867,135
【Ⅲ】販売費及び一般管理費		
人件費	1,031,750	
税理士報酬	341,000	
法定福利費	27,803	
福利厚生費	234,630	
通信費	216,474	
旅費交通費	27,860	
広告宣伝費	309,000	
借室料	509,259	
接待交際費	35,700	
会議費	0	
事務用品費	483,806	
消耗品費	1,235,498	
印刷費	0	
図書費	0	
修繕費	700	
保険料	126,230	

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
租税公課	88,112	
諸会費	210,200	
リース料	0	
支払手数料	38,500	
減価償却費	0	
貸倒引当金繰入	51,800	
貸倒損失	2,118,296	
雑費	270,646	
販売費及び一般管理費計		7,357,264
営業利益		△ 5,490,129
《営業外損益の部》		
【Ⅰ】営業外収益		
受取利息	906	
会費収入	325,000	
補助金収入	8,246,000	
イベント関係補助金	18,933,727	
雑収入	2,151,373	
営業外収益計		29,657,006
【Ⅱ】営業外費用		
家賃補助相当交付金	6,338,000	
改装費補助相当交付金	1,454,000	
イベント関係費	20,687,857	
営業外費用計		28,479,857
経常利益		△ 4,312,980
《特別損益の部》		
【Ⅰ】特別利益		
貸倒引当金戻入	86,802	
特別利益計		86,802
【Ⅱ】特別損失		
固定資産除却損	0	
特別損失計		0
法人税等引前当期純利益		△ 4,226,178
法人税、住民税及び事業税	182,500	182,500
当期純利益		△ 4,408,678

株主資本等変動計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

区分	科目	前期末残高	当期変動額及び変動事由		当期末残高	
			当期変動額	変動事由		
資本金	資本金	40,000,000	0		40,000,000	
資本剰余金	資本準備金	0	0		0	
	その他資本剰余金	0	0		0	
	資本剰余金合計	0	0	—————	0	
利益剰余金	利益準備金	500,000	0		500,000	
	その 他	別途積立金	17,000,000	0	当期積立	17,000,000
			0	0	当期取崩	
	その他積立金	0	0			0
	自己株式	△1,400,000	0		自己株式	△1,400,000
	繰越利益剰余金	繰越利益剰余金	10,778,249	0	利益準備金積立	6,369,571
				0	別途積立金積立	
				0	別途積立金取崩	
0				剰余金の配当		
			△4,408,678	当期純利益		
利益剰余金合計	26,878,249	△4,408,678	—————		22,469,571	
株主資本合計		66,878,249	△4,408,678	—————	62,469,571	
純資産合計		66,878,249	△4,408,678	—————	62,469,571	

(注1) 当期末における発行済株式の数 400株 (うち自己株式20株)

(注2) 当期中に行った剰余金の処分に関する事項

定時株主総会決議の日 令和4年6月20日

(剰余金の処分の内容) (金額)

利益準備金積立	0
別途積立金積立	0
配当金	0

(注3) 当期末後に行う剰余金の処分に関する事項

定時株主総会決議の日 令和5年6月21日

(剰余金の処分の内容) (金額)

利益準備金積立	0
別途積立金積立	0
配当金	0

Ⅲ 令和5年度 事業計画

1 事業計画

継続事業としてまちなかインキュベーション、共通駐車券事業、市電おかえりキップサービス事業のほか、にぎわい創出に係るイベント等の主催、参画、協力などを行ってまいります。

(1) まちなかインキュベーション事業等

まちなかインキュベーション事業は、年間6件を目標に取り組みます。あわせて、ホームページ・SNSなどへの掲載やイベント出店等で支援をします。

今年度は、新たに自社での空き物件の取得及び転貸による活用を目指します。

また、2月頃空き店舗ツアーを開催し、仲介市場に出ていない物件の開拓や例年どおり3月頃空き店舗調査を行い、データ活用を検討していきます。

(2) 共通駐車券事業及び市電おかえりキップサービス事業等

ア 共通駐車券事業

	目 標	前年実績	増減	増加率
回数券	230,000枚	229,028枚	972枚	0.4%
加盟店券	382,000枚	329,797枚	52,203枚	15.8%
計	612,000枚	558,825枚	53,175枚	9.5%

- ・前払い制度導入以後の後払い券の利用低減を調査します。
- ・後払い券の精算期限(令和10年3月31日まで)を設定する覚書を各加盟店と順次締結します。
- ・精算期限までに電子化等により現行システムの変更を目指し、そのための方策の整理、ステークホルダーの要対応事項の整理を行います。

イ 市電おかえりキップサービス事業

	目 標	前年実績	増減	増加率
売 上	6,000枚	3,072枚	2,928枚	95.3%

ウ 公共駐車場の指定管理事業の受託

指定管理の受託を豊橋駐車場株式会社と協力して目指すことにより、駐車場での来街者の情報収集及び情報提供を行い、来街者数の増加につなげます。

(3) 豊橋市官民連携まちなかにぎわい創出補助事業等

ア 豊橋市官民連携まちなかにぎわい創出事業

豊橋市官民連携まちなかにぎわい創出事業の補助を受け、中心市街地の魅力向上及びにぎわい創出事業としてイベント等の事業を主催します。

(ア) イベント

集客から中心市街地への送客数の増加(店舗紹介ブース、出店依頼、スタンプラリー等)を

狙います。

(イ) イルミネーション

順次点灯により変化をつけるとともに、期間中のフォトコンテストを開催することなどで注目度の向上を狙います。

イ 日常の滞留を促進する取組

上記に加えて、日常の滞留を促進する取組を実施します。そのために、「豊橋市まちなか広場」及び「豊橋駅南口駅前広場」の運営に関与できる仕組みを豊橋市に対して提案します。

(4) 豊橋まちなか未来会議事務局

ア 豊橋まちなか未来ビジョン（中間版）の推進

各構成員とともに5つの率先プロジェクトの未来セッション（ワークショップ、勉強会等計10回程度を予定）を行い、その議論内容等について豊橋まちなか未来ビジョンへの反映を行います。

イ ポータルサイトの運営

店舗・イベント・活動団体の情報を随時収集・更新し、ホームページ・SNSのポータルサイト化を目指します。

ウ イベント連絡会議

施設の管理者及びイベントの主催者を集め、意見交換会を2度開催します。

(5) その他事業

ア デジタル化推進の検討

豊橋市のまちなかの活性化のためのデジタル化を推進するため、方針の整理及び各所との協議を行います。

イ データ取得の試行等

イベント時などにカメラ等で撮影した人流の分析デモを行うなど上記業務に関連して取得できるデータを蓄積・分析し、有用性の検討を行います。

ウ エリアマネジメント広告実施の推進

街灯などのバナーフラッグの掲出と収益還元の仕組みを検討し、豊橋市、豊橋発展会連盟等と協議します。

IV 令和5年度 収支予算

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
【I】売上高	86,380,000	
回数券売上	31,000,000	公共駐車場3か所で現金販売する回数券の売上
加盟店駐車券売上	51,500,000	加盟商店がサービスする駐車券の売上
受入手数料関係	3,000,000	回数券・駐車場・加盟商店からの使用枚数に応じた手数料
家賃収入	0	空き店舗事業におけるテナントからの家賃受取額
市電キップ売上ほか	880,000	商店がサービスするおかえりキップの売上等
【II】売上原価	82,090,000	
駐車場使用料	81,000,000	駐車場への支払
前期末引換費用見積額	2,918,000	前期末の回数券未使用分原価
当期末引換費用見積額	3,100,000	当期末の回数券未使用分原価
支払家賃	48,000	空き店舗事業における賃貸人への家賃支払額
市電キップ仕入れほか	860,000	おかえりキップ支払代金等
売上総利益	4,290,000	
【III】販売費及び一般管理費	7,695,000	
人件費	1,200,000	パート給与
税理士等委託費	1,100,000	
広告宣伝費	500,000	Pマップ作成、広告負担金
借室料	510,000	会議所への家賃支払
消耗品費	900,000	駐車券・キップの印刷費及び使用料、単価300千円以下の物品
事務用品費	600,000	事務に伴う費用（コピー代・インク代ほか）
雑費ほか	1,500,000	振込手数料、税理士報酬、公告、保険、年会費等
貸倒損失	1,385,000	駐車代金回収不能額
営業利益	△ 3,405,000	
【IV】営業外収益	36,597,000	
補助金収入	13,800,000	各事業に係る豊橋市等からの補助金
イベント関係補助金	19,200,000	豊橋市からイベントに関する補助金
負担金軽減補助金	1,147,000	豊橋市から駐車券の取扱いに応じた補助金
会費収入ほか	350,000	加盟商店からの年会費等
雑収入	2,100,000	消費税還付金

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
【V】 営業外費用	34,800,000	
家賃補助相当交付金	10,800,000	テナントに対し家賃補助金相当額を交付
改装費補助相当交付金	3,000,000	テナントに対し改装費補助金相当額を交付
イベント関係費	21,000,000	イベントに対する費用
経 常 利 益	△ 1,608,000	
【VI】 特別利益	0	
補助金収入	0	
貸倒引当金戻入	0	
【VII】 特別損失	0	
改装費圧縮損	0	
圧縮特別勘定繰入額	0	
税引前 当期純利益	△ 1,608,000	